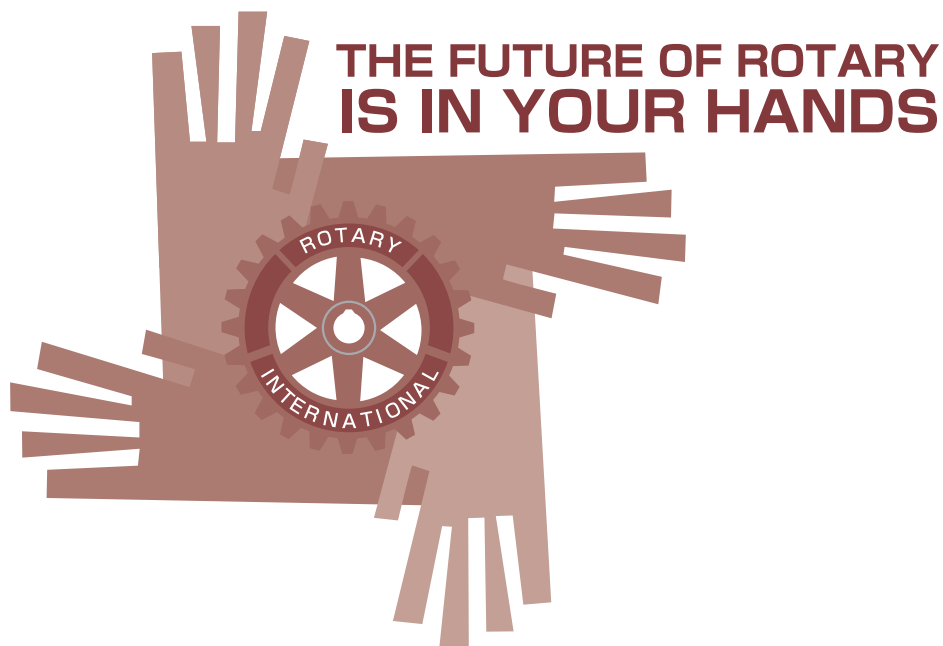


ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

10 vol.4



**ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660**

国際ロータリー第2660地区

2009～10年度ガバナー

大谷 透



2009-2010 Governor's Monthly Letter

目次

表2	目次
1	ガバナーメッセージ 職業奉仕月間及び米山月間 ガバナー 大谷 透
2	実践する職業奉仕 職業奉仕委員会 委員長 中嶋 進治
3	米山奨学事業の理解を深めるために 米山奨学委員会 委員長 村橋 義晃
4	ニコニコキャンプ報告 青少年活動委員会 委員長 陶 柳之介
5	クラブ国際奉仕・WCS委員会 第1回委員長会議 報告 国際奉仕・WCS委員会 委員長 戸田 和孝
6	2009年米山奨学委員長会議とカウンセラー研修会 米山奨学委員会 委員長 村橋 義晃
7	米山奨学委員会・ロータリー財団 地区米山奨学委員会より 米山功労者・米山功労クラブ ロータリー財団ポール・ハリス・フェロー/ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー ベネファクター
8	2009年度 8月度 会員数・出席報告
9	文庫通信
10	ガバナー・エレクト業務開始のご案内 お知らせ 敬弔

国際ロータリー第2660地区
ガバナー

大谷 透



私がRCに入会してから職業奉仕という言葉
正しく理解するのに随分時間がかかった気がして
います。それだけ疎んじられやすい部門ではあり
ます。英語では職業奉仕のことを vocational
service と言いますが、英語圏でもこれがよく
vacational (休暇) service とか occasional (時
折の) service と冗談交じりに軽んじて表現され、
この部門を担当するロータリアンの気力がそがれ
てしまいます。

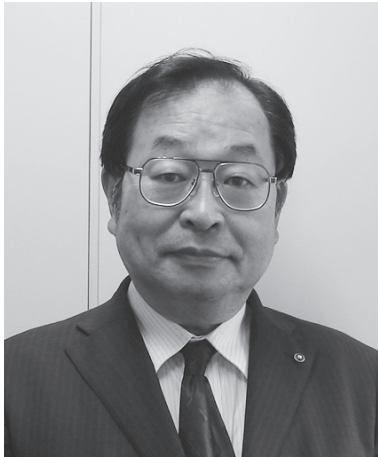
しかし、ロータリーの創設期、大恐慌の嵐が吹
き荒れ、低レベルの商業道徳が常識的となってい
た時代に、ロータリーの創始者達は、勇気と信念
を持って敢然と職業倫理と取り組んだのです。そ
して「高潔さ」(Integrity)を「Rotaryの中核を
なす価値観」(core value)とし、職業の道徳的
水準を高める事が現在のロータリーの綱領にもは
っきりと謳われています。

自分の職業に「至誠のサービス」を適用するの
だというロータリーの基本理念は日本人には受け
入れる素地があったと思われれます。1726年江戸
幕府によって公認された「懐徳堂」という学問所
は、鴻池ほか五同土と呼ばれた有力な大阪町人が
発起人となり、儒学者と手を組み、商業道徳を学
び、自らを向上させ、個人のアイデンティティー
を確立するために建てた学問所でした。そこで立
派な商人道を身につけた大阪商人は最もよく繁盛
した (they profit most) と考えられます。私た
ちは 大阪に懐徳堂があったことに大阪人として
誇りを持つと同時に、その心を身につける環境
に恵まれていることに感謝しようではありません
か。自分の職業を通して行う社会奉仕が、自分が
最も効果的に行える社会奉仕なのです。

10月は「米山月間」でもあります。米山奨学
事業は日本のロータリーが世界に誇れる国際奉仕
プログラムです。今年度も昨年度と同様、お一人
2万円以上の特別寄付を地区目標として掲げ、ご
協力をお願いする次第です。奨学生の人数はその
地区が集めた募金額に応じて各地区へ割り振られ
ます。第2660地区は大都市で大学も多く、そこ
に学ぶ優秀な外国の学生も多いのです。募金のお
願いに際して、素朴な質問としてよく発せられ言
葉は ①どうして外国人学生か、日本にも学費の
出せない優秀な学生が多いのに。②実際に日本で
学んでいる学生は裕福な者が多い。貧しくて日本
への渡航費も出せないが、向学心のある学生を支
援すべきでないか、などです。

しかし、米山奨学金は何のために設立されたの
か、その目的を振り返ってみてください。米山記念奨
学会は「日本の大学及び大学院に在籍している外
国人留学生に奨学金を支給し、国際理解と親善に
寄与することを目的とする。」とあります。貧し
いが向学心のある学生や優秀な学生を支援する普
通の奨学金的基準も考慮すべき事は言わずもがな
ですが、第一の目的は国際理解と国際親善に寄
与することです。そのために奨学生にはスポンサー
クラブをあてがい、カウンセラーを付ける制度を
採っているのです。

米山奨学会がその目的をより良く達成するた
めには、奨学金支給期間が終わった後も、年賀状の
交換などを通して交流を深め、学生の成長を見守
り励まし喜ぶことが大切だといわれるゆえんです。



職業奉仕委員会
委員長

中嶋 進治

(大阪城東RC)

1. 職業奉仕とは

基本的なことですが、ロータリーが、他の奉仕クラブと決定的に異なる点は、「職業奉仕」を目的としているところにあると思います。

ところで、多くの人は成人すれば当たり前のように職業につきます。仕事は誰しもがします。それは、生きるため、金を儲けるためなのでしょう。

ロータリーの職業奉仕の考え方を確立したシェルドンは、1911年に、職業奉仕について、「He profits most who serves best.」(最もよく奉仕するもの最も多く報われる)を公表しました。これはその後、コリンズが源流となる「Service, above self.」(超我の奉仕)とともに、ロータリーの2大標語となっています。

シェルドンの職業奉仕理念は、自らが儲けるために職業についているという考えを捨てて、顧客の満足度を最優先し、自らの職業を通じて他人に奉仕するという考えで事業を営めば、その事業所は継続的に発展する。そして、そのような事業所は結果として高い職業倫理をもってはるはずだという。職業奉仕は職業倫理を高揚することではなく、職業奉仕の実践が、結果として高い職業倫理につながるのだとしています。

シェルドンが、職業奉仕の考え方を発表し

た1911年は、日本で言えば、明治43年です。100年も前のことが現在も通じるのかという意見もありますが、このような哲学的な考え方は普遍性をもつともいえます。

ロータリアンであるならば、今一度、職業奉仕のことを自分の職業において、考えることが必要なのではないのでしょうか。

2. 実践する職業奉仕

職業奉仕は、クラブでするものではなく、ロータリアンが、日々の自分の職業の中で実践するものであると思います。勿論クラブで、各人が職業奉仕のことを考えたり、議論する機会を設けることは必要です。しかし、やはり、職業奉仕の本籍地は、自らの職場でないかと思えます。

そこで、今年度の地区委員会の活動方針を「実践する職業奉仕」としました。

3. クラブの経験交流

地区の役割にも関わることですが、職業奉仕委員長会議では、各クラブで行っている職業奉仕事業を披露して頂き、他のクラブが参考になるような場としたいと思っています。そして、委員長さんがこれをクラブに持ち帰り、実践して頂ければ、地区委員会のひとつの使命を果たすことができるでしょう。

米山奨学委員会
委員長

村橋 義晃

(大阪中之島RC)



米山奨学事業は、創設から半世紀以上の歴史を持つ、日本のロータリー独自の奨学制度であり、事業創設の原点は、外国人留学生の支援を行なう奨学事業を通じて、世界に“平和日本”の理解を促す事が創設時の願いでありました。

現在も創設時の理念を基に外国人留学生の支援と交流を通じて、国を超えた絆や信頼関係を築き、20年30年後の実りを願い、一人ひとりの胸に世界平和を願う“心”を世界中に植える“植樹”の様な奉仕事業を行なっています。

民間団体が行なう奨学事業としては、奨学生総数、奨学金の総額からみても世界に誇るべき事業規模であり、又、宗教や思想の強要が無い素晴らしい奨学制度であります。

米山奨学事業の目的が「平和と国際理解の推進」を実現する国際親善奉仕活動であることを理解し、活動を通じて交流する奨学生が、生活習慣が異なる異文化で育ってきた外国人留学生であることを十分に承知しておく事が大切であると思います。

しかし、半世紀の時を経て世界情勢や取り巻く環境も変化し、奨学制度のあり方も貧窮救済支援型から知的国際貢献型に変化してきており、この

事業の捉え方にも様々な形が生じ、支援する立場の方々の心情も微妙に変化してきていると思います。

ロータリーにも進化が求められる様に奉仕事業も時代の変化に適合する柔軟な姿勢が求められます。このような時こそあらためて事業創設の原点を再認識する必要がある様に思います。

我々、ロータリアンが忘れてならないのは、奉仕事業の根本は見返りを求めないことではないでしょうか。見返りを求める気持ちが批判的な気持ちに変貌し、素晴らしい奉仕事業の妨げになっていないでしょうか。

日本の良き理解者を育てるという極めて結果が掴み難い、息の長い奉仕事業であります。ロータリアンとして、この奉仕事業を高い視点と長い目で捉え、寛容な精神をもって活動を続ける事が、この素晴らしい奉仕事業を成功に導いてくれるものと信じております。

青少年活動委員会
委員長

陶 柳之介

(箕面RC)

“太陽いっぱい、友達いっぱい”をテーマに大阪御堂筋RCのホストにより、大谷透Gのご挨拶をいただき、少年少女ニコニコキャンプが開会されました。

小学校の4年生から6年生、男子43名、女子37名、計80名。RACより32名、チームライラ6名の参加で2泊3日の短いながらも楽しく、素晴らしく、そして子供たちに思い出の残るキャンプが行われました。そして、ロータリアンには375名のご登録を頂き、皆様の周到な準備のお蔭で、無事開催することができました。

そして、皆で協力し合って夕食を作ったり、また、カヌーやイカダ作り、そしてキャンプファイヤーでの出し物等を通して、団体生活の大切さ、友情の芽生え、自然とのふれあいを体験し得たことでしょう。本当に素晴らしいキャンプでした。

そして、もう一つのニコニコキャンプの大きな

目的は、RACの方々のリーダーシップの研修にあります。このキャンプでリーダーとして、また、サブリーダーとして実践してもらいました。この経験を生かし、これからも社会人として、また、人の親として成長して下さることを願っています。

閉講式では「もっと居たい!」「来年も来るよ!」と、ほとんどの子供たちが言うなか、松本GEのご挨拶で閉会いたしました。

最後になりましたが、この素晴らしいプログラムを企画してくださいました大阪御堂筋RCの宮岸会長、坂田実行委員長はじめロータリアンの皆様、大阪御堂筋RACの皆様、また、応援に来て下さったRACの皆様、そしてチームライラの皆様のご尽力により、この様な素晴らしく楽しいニコニコキャンプを実施する事が出来たことを心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。



2009年7月11日（土）
大阪薬業年金会館

国際奉仕・WCS委員会
委員長

戸田 和孝
(大阪東淀ちややまちRC)

会議は、大谷Gの開会挨拶に始まり、宮田PGによる国際奉仕・WCSの理念の確認と続きました。その後、委員長から、国際奉仕とWCSに関する基本的な説明があり、続いて、地区財団法人道的補助金委員会の山口委員長から、財団資金の使用について、また、ロータリー財団についての説明がありました。特に、今年度のWCSで使うことが出来るWF（ワールド・ファンド）は前年度比30%であること、2009～2010年度の地区WCS予算はDDFで65,000ドル、1プロジェクトあたり上限5,000ドルであることは、重要事項として各クラブ委員長に伝えられました。それを受けて、再び委員長が、WF削減の中で、今年度の国際奉仕・WCS活動をどう進めていくべきかという話をしました。また、話のあとで、カンボジアで奉仕活動を実践している西口さんを紹介し、WCS活動の可能性について言及しました。

休憩をはさんだ後半は、地区研修委員の宮里

唯子氏から、より使いやすく効果的な補助金制度を目指したRIの新制度について説明を受け、2013～2014年度の実施に向けて、各クラブが引き続きこの件に関する情報に注意を払うことが大切、との認識を共有しました。この後、事例発表として、今回は国際奉仕部門として『共同プロジェクト最高賞』を受賞した、守口RC・門真RC・守口イブニングRCによる『モンゴルどすこい北河内わんぱく相撲大会門真場所』の報告を受けました。相撲大会というイベントを通じて、モンゴルの子供達が日本に親近感を感じてくれる様子、国際親善の広がりがよく理解できる発表でした。この後、WCS基金会計報告、質疑応答と続き、最後に松本GEの講評を兼ねた閉会挨拶で、会議は終了しました。

休日の朝早くからの勉強会にご参加いただきました皆様に感謝と敬意を表し、報告を終わります。



2009年8月1日（土）
大阪薬業年金会館 301号室

米山奨学委員会
委員長

村橋 義晃

(大阪中之島RC)

参加者 ガバナー 大谷 透
ガバナー・ノミニー 岡部 泰鑑
米山奨学委員長 村橋 義晃
米山奨学副委員長 磯田 郁子

米山担当パストガバナー 若林 紀男
IM第6組ガバナー補佐 重里 國麿
各地区研修委員
各クラブ米山奨学委員 カウンセラー
参加者 97名

2009年度米山奨学委員長会議およびカウンセラー研修会は8月1日10時から、大阪薬業年金会館で97名の出席を頂き開催しました。中川地区委員の進行で、磯田副委員長の来賓紹介、資料確認から始まりました。始めに「将来、日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること。これはロータリーの目指す世界平和と国際理解そのものです。米山奨学事業の使命です」と、大谷ガバナーのご挨拶から始まりました。

次に米山奨学の今後の展望と題し、奨学生の選考基準、米山梅吉氏の生い立ち、そして米山奨学の誕生の過程などを講演されました。

続いて委員長から第2660地区米山奨学委員会活動方針についての報告があり、米山奨学の目的・原点を説明され自発的な寄付のお願いを熱望されました。

続いて、磯田副委員長の説明による、心づないで世界へ、ロータリー米山記念奨学の学友たちと題したDVDを鑑賞し、米山奨学事業の重要性と

学友たちが母国に帰国後、今度は学友が日本に恩返しする番であると語られているのを観て、皆、感動しました。そして磯田副委員長の説明後、A～Hの各テーブルに分かれ【奨学生の世話で困ったこと】【ロータリアンの米山奨学事業の理解を深め、寄付金を増やすにはどうすれば良いか】【奨学生にふさわしい人物とはどんな留学生か?】の三つのテーマで討論会をしました。

少し短い時間でしたが、熱心に議論されテーブルリーダーからまとめて発表して頂きました。発表後は若林パストガバナーから「今、グループリーダーが発表して頂いた通りである」と講評を頂きました。

最後に委員長より、本日の委員長会議とカウンセラー研修会は非常に有意義な委員会であった、各々が正確な情報を各クラブに持ち帰り報告して頂き、より一層米山奨学についてご理解頂き、一人20,000円の寄付目標額を達成して頂ける様にとのお願いがあり閉会しました。





地区米山奨学委員会より

2009年7月末	全国寄付金合計額	208,970,875円 (前年度比6.18%減)
”	第2660地区寄付金合計額	11,695,000円 (前年度比3.53%増)
2009年7月末	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2760地区	14,150,000円
	2. 第2770地区	13,814,016円
	3. 第2750地区	11,818,105円
	4. 第2660地区	11,695,000円
	5. 第2650地区	11,099,250円
	6. 第2590地区	9,828,000円
	7. 第2710地区	9,351,000円
	8. 第2610地区	8,967,800円
	9. 第2580地区	7,855,800円
	10. 第2680地区	7,487,962円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。
(2009年7月)

氏名	回数	クラブ名
石田 肇	2 回目	東 大 阪 東 RC
加納 真治	5 回目	東 大 阪 東 RC
梶原 孝彦	3 回目	東 大 阪 東 RC
北川 忠嗣	3 回目	東 大 阪 東 RC
溝畑 正信	6 回目	東 大 阪 東 RC
辰巳 裕胤	2 回目	東 大 阪 東 RC
辻 正	4 回目	東 大 阪 東 RC
山岡 信也	3 回目	東 大 阪 東 RC
吉崎 広江	1 回目	東 大 阪 東 RC
芝野 弘三郎	4 回目	箕 面 RC
瀧瀬 尚峻	13 回目	箕 面 RC
小泉 隆司	1 回目	大 阪 RC
小澤 アキ子	6 回目	大阪東淀ちややまち RC
中山 浩志	1 回目	大 阪 城 東 RC
世良 醸治	3 回目	大 阪 城 東 RC
新谷 裕之	2 回目	大 阪 城 東 RC
寺崎 昌弘	1 回目	大 阪 城 東 RC
柳瀬 寛之	1 回目	大 阪 城 東 RC
福田 忠博	4 回目	大 阪 中 之 島 RC
岡村 雄二	1 回目	大 阪 大 淀 RC
島 伸彦	4 回目	大 阪 大 淀 RC
原野 圭司	14 回目	大 阪 住 吉 RC
米川 和作	3 回目	大 阪 天 王 寺 RC
福田 みほ	5 回目	豊 中 千 里 RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。
(2009年7月)

クラブ名	回数
東 大 阪 東 RC	38 回目
大阪東淀ちややまち RC	44 回目
大 阪 本 町 RC	23 回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2009)

三崎 望	箕 面 RC	7/3
庄司 修二	箕 面 RC	7/3
家原 泰雄	大 阪 城 東 RC	7/24
山本 秀典	大 阪 城 東 RC	7/24
徐 正菜	大 阪 難 波 RC	7/31
西原 芳博	大 阪 難 波 RC	7/31
久米川 良子	大 阪 そ ね ざ き RC	7/17
庄田 寿美子	大 阪 そ ね ざ き RC	7/17
寺内 俊太郎	大 阪 そ ね ざ き RC	7/17
那須 育子	大 阪 そ ね ざ き RC	7/17
山野 拓也	大 阪 そ ね ざ き RC	7/17

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

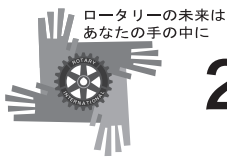
次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2009)

林 喜英	4回目	箕 面 RC	7/3
片山 三郎	4回目	箕 面 RC	7/3
瀧瀬 尚峻	7回目	箕 面 RC	7/3
本多 純一	2回目	大 阪 難 波 RC	7/31
岡本 政和	6回目	大 阪 大 淀 RC	7/24
高田 吉治	2回目	八 尾 RC	7/24
高井 栄彌	3回目	八 尾 RC	7/24
山本 義治	3回目	八 尾 RC	7/24
嶋村 美津子	3回目	大阪そねざき RC	7/17
首藤 忠正	2回目	大阪そねざき RC	7/17
柳田 恒明	2回目	大阪そねざき RC	7/17

ベネファクター

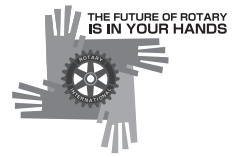
次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。
(2009)

谷岡 正夫	大 阪 城 東 RC	7/24
山野 拓也	大 阪 そ ね ざ き RC	7/31



2009年8月度 会員数・出席報告

I-M組	クラブ名	7月期初会員数		8月末 会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ 出席率	I-M組 クラブ名	7月期初会員数		8月末 会員数		入会者数累計	退会者数累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ 出席率	
		全員	女性	全員	女性								全員	女性	全員	女性							
I-M第1組	池田	38	38	2	0	0	0	0	3	64.91	61.40	大阪北梅田	50	50	4	0	0	0	0	4	78.50	66.66	
	池田くれは	40	39	1	0	1	-1	4	78.14	74.34	大阪西	84	83	0	0	1	-1	4	87.30	77.19			
	箕面	29	29	1	0	0	0	0	3	95.65	82.76	大阪大淀	47	47	0	0	0	0	0	3	74.60	69.05	
	箕面中央	24	24	0	0	0	0	0	3	87.51	79.37	大阪リバーサイド	35	36	5	1	0	1	3	93.23	82.08		
	豊中	47	47	2	0	0	0	0	3	90.16	80.98	大阪西北	57	57	0	0	0	0	0	3	92.50	82.50	
	豊中南	40	40	1	0	0	0	0	3	91.30	79.29	大阪そねざき	54	54	32	0	0	0	0	3	91.82	79.25	
	豊中-大阪国際空港	22	22	0	0	0	0	0	3	80.85	74.56	大阪梅田	46	47	0	1	0	1	3	82.23	72.55		
	豊中千里	38	38	3	0	0	0	0	3	87.69	83.99	大阪梅田東	36	37	0	1	0	1	3	82.87	64.86		
	小計	278	277	10	0	1	-1			84.53	77.09	大阪ユニバーサルシティ	27	27	2	0	0	0	0	3	88.00	81.33	
													小計	697	701	50	7	3	4			85.90	76.05
I-M第2組	茨木	26	26	2	0	0	0	0	4	97.73	84.38	大阪	252	256	0	5	1	4	3	75.95	59.49		
	茨木東	46	46	3	0	0	0	0	3	83.58	69.65	大阪東	120	120	0	0	0	0	0	3	93.36	76.43	
	茨木西	25	27	6	2	0	2	3	90.12	81.48	大阪東淀ちややまち	41	41	6	0	0	0	0	4	84.79	79.29		
	千里	49	48	0	0	1	-1	3	88.19	79.38	大阪城東	49	50	4	1	0	1	3	92.66	81.15			
	千里メイプル	27	27	3	0	0	0	0	3	87.65	82.72	大阪中之島	32	33	1	1	0	1	3	89.65	81.60		
	摂津	40	40	2	0	0	0	0	3	92.10	81.58	大阪大手前	42	42	3	0	0	0	0	3	88.89	85.23	
	吹田	64	64	6	0	0	0	0	3	93.37	84.58	大阪城北	60	60	1	0	0	0	0	3	87.12	82.53	
	吹田江坂	42	42	3	0	0	0	0	3	95.72	84.49	大阪天満橋	74	74	0	0	0	0	0	3	87.81	77.80	
	吹田西	47	49	1	2	0	2	4	100.00	88.07	大阪鶴見	36	37	1	1	0	1	3	84.76	80.95			
	高槻	49	49	3	0	0	0	0	3	91.34	84.96	大阪淀川	40	40	2	0	0	0	0	3	95.00	82.40	
高槻東	42	42	0	1	1	0	0	3	92.60	85.90	新大阪	38	38	0	1	1	0	0	3	84.61	72.65		
高槻西	26	26	0	0	0	0	0	3	89.74	78.20	小計	784	791	18	9	2	7			87.69	78.14		
小計	483	486	29	5	2	3			91.85	82.12													
I-M第3組	大東	47	47	0	1	1	0	0	3	93.88	83.20	大阪フレンド	17	17	6	0	0	0	0	3	80.39	68.76	
	大東中央	32	32	10	0	0	0	0	3	78.82	64.71	大阪本町	27	27	2	0	0	0	0	4	78.24	69.77	
	枚方	41	45	0	4	0	4	3	85.47	82.91	大阪御堂筋	36	36	0	0	0	0	0	3	87.62	75.24		
	門真	27	29	2	2	0	2	3	88.09	78.57	大阪南	127	130	0	3	0	3	3	77.78	63.49			
	交野	23	23	1	0	0	0	0	3	90.69	90.69	大阪難波	57	57	0	0	0	0	0	3	87.93	72.51	
	香里園	19	19	0	0	0	0	0	3	100.00	81.25	大阪なにわ	34	32	1	0	2	-2	3	88.12	76.04		
	くずは	55	56	0	1	0	1	3	82.63	69.87	大阪南西	20	20	4	0	0	0	0	3	89.06	80.41		
	守口	41	42	3	1	0	1	3	83.34	77.78	大阪西南	93	93	13	0	0	0	0	3	99.60	74.19		
	守口イブニング	23	24	3	1	0	1	3	80.55	76.39	大阪船場	45	45	0	0	0	0	0	4	96.00	81.00		
	寝屋川	42	42	4	0	0	0	0	3	91.91	81.38	大阪心斎橋	38	38	0	0	0	0	0	3	97.30	84.69	
四條畷	13	13	0	0	0	0	0	3	94.19	83.33	大阪うつぼ	41	41	6	0	0	0	0	3	87.71	80.23		
小計	363	372	23	10	1	9			88.14	79.10	小計	535	536	32	3	2	1			88.16	75.12		
I-M第4組	東大阪	75	75	0	0	0	0	0	3	88.82	80.41	大阪阿倍野	18	18	2	0	0	0	0	3	86.03	75.78	
	東大阪中央	41	42	0	1	0	1	4	85.15	83.68	大阪阪南	47	47	2	1	1	0	0	3	86.80	71.29		
	東大阪東	70	72	5	2	0	2	3	83.82	78.61	大阪平野	36	37	4	1	0	1	3	99.05	86.63			
	東大阪みどり	27	28	1	1	0	1	3	89.29	72.62	大阪イブニング	21	21	5	0	0	0	0	3	84.16	69.84		
	東大阪西	38	40	0	2	0	2	4	97.04	60.10	大阪城南	59	58	0	0	1	-1	3	100.00	88.50			
	大阪柏原	35	35	4	0	0	0	3	91.78	87.68	大阪咲洲	22	22	1	0	0	0	0	3	84.85	60.61		
	大阪ネクスト	17	17	7	0	0	0	3	67.00	54.00	大阪住之江	25	25	2	0	0	0	0	3	98.61	82.18		
	八尾	83	82	0	0	1	-1	3	98.10	70.80	大阪住吉	32	32	2	0	0	0	0	3	83.33	67.95		
	八尾中央	23	24	2	1	0	1	3	87.32	82.97	大阪天王寺	19	19	0	0	0	0	0	3	80.39	74.51		
	八尾東	29	29	2	0	0	0	0	3	70.68	67.50	大阪東南	53	53	0	0	0	0	0	3	94.34	71.07	
小計	438	444	21	7	1	6			85.90	73.84	小計	332	332	18	2	2	0			89.76	74.84		
I-M第5組	大阪中央	57	58	6	2	1	1	3	85.44	78.11	合計												
	大阪堂島	31	33	1	2	0	2	4	87.12	82.58	クラブ数	85											
	大阪北	173	172	0	0	1	-1	2	87.17	76.43	7月期初会員数	3910	3939	201	43	14	29				87.7	77.0	



「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料につ

いてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

——— ロータリー情報—地区大会の講演から ———

- ◎ 「永遠の課題・職業倫理」 深川純一 2009 12P (D.2670)
- ◎ 「永遠の課題・職業倫理」 深川純一 2009 15P (D.2710)
- ◎ 「職業奉仕の原理と実践」 深川純一 2009 14P (D.2720)
- ◎ 「ロータリーの原点・基本に返ろう」 廣畑富雄 2009 2P (D.2530)
- ◎ 「『決議23-24』への熱き思い—終章」 渡辺好政 2009 2P (D.2580)
- ◎ 「R Iの難問の一つは会員増強と会員維持」 渡辺好政 2009 6P (D.2580)
- ◎ 「『ロータリーとは?』—ロータリアンであることの意義」 成川守彦 2009 15P (D.2760)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ガバナー・エレクト業務開始のご案内

ガバナー・エレクト 松本新太郎 (八尾RC)
次期地区代表幹事 池尻 誠 (八尾RC)

10月1日よりガバナー・エレクト業務をスタートいたしました。

- 所在地 〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
電話：06-6264-2660 FAX：06-6264-2661 E-mail：gov@ri2660.gr.jp
- 執務時間 月曜日～金曜日 9：30～17：00 ※土・日・祝日は休ませていただきます。
- 事務局員 大西 麻容

〈お知らせ〉

メールアドレス変更

高槻東RC jimu@takatsukieast.jp (10月1日より変更)

年会費変更

東大阪東RC 280,000円

入会金変更

豊中千里RC 100,000円

兵庫県西・北部豪雨災害義援金に対する御礼

兵庫県西・北部豪雨災害で被害を受けられた方々への義援金を募集いたしましたところ、各クラブから多額の義援金がよせられました。義援金の総額は3,037,349円(9月25日集計)となりました。

皆様の義援金は第2680地区が取りまとめ、被害を受けられた方々への支援金となります。義援金を送られたクラブには、後日第2680地区から支援内容につきまして報告がなされる予定です。

皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 大谷 透
社会奉仕委員会 委員長 片山 勉

〈お詫びと訂正〉

月信9月号16ページ「2009年7月度 会員数・出席報告」

7月末女性会員数が一部間違っていました。お詫びして訂正いたします。

(クラブ名)	(誤)	(正)
大阪ネクスト	0	7
大阪フレンド	0	6
大阪住之江	0	2
吹田江坂	0	3
合計	181	199

敬弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

野入 邦彦会員 (池田くれはRC)

2009年8月18日逝去 (享年70歳)

職業奉仕委員長、会員選考増強委員長

ロータリー財団委員長

北浦 信行会員 (高槻東RC)

2009年8月27日逝去 (享年72歳)

会長、幹事、無任所理事

IM実行委員長、米山奨学会委員長

規定委員長、社会奉仕委員長

米山功労者 (マルチプル)

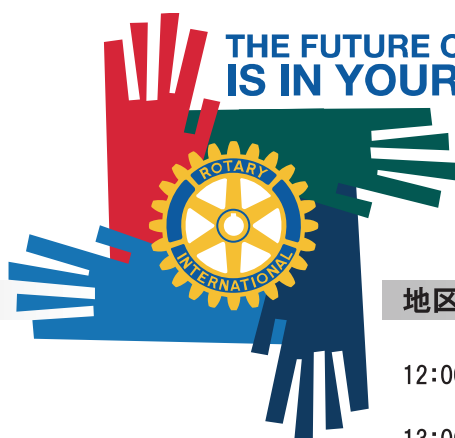
ポール・ハリス・フェロー

2009-10年度 国際ロータリー第2660地区 地区大会 ご案内

第1日： 2010年2月26日(金)13:30～ リーガロイヤルホテル(大阪中之島)

第2日： 2010年2月27日(土)13:00～17:00 大阪国際会議場

Enjoy



地区大会第1日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

13:30 オープニングセッション
(分科会・会長幹事懇談会)

～講演予定者～

作家/ 津本 陽 氏

スポーツジャーナリスト/二宮 清純 氏

「元気で長生き研究所」所長

「日本笑い学会」副会長/ 昇 幹夫 氏

落語家/ 笑福亭松喬 氏

15:30 ウェルカムセレモニー
&エンターテインメント

会員・家族のつどい/ イルカ・ライブパフォーマンス

<イルカ/Profile> 東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成、74年ソロデビュー。翌年の75年『なごり雪』が大ヒットし、シンガーとしての地位を確立する。78年長男“冬馬”君を出産、2年間の休業ののち再び活動を始める。現在も、コンサート活動を中心に毎年全国ツアーを続けている。

18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

地区大会第2日プログラム予定

12:00～ 友愛の広場

13:00 本会議

～講演予定者～

記念講演/ 中谷 巖 氏

<中谷巖/Profile> 1942年生。一橋大学経済学部。ハーバード大学 Ph.D(経済学博士)を経て、大阪大学経済学部教授、一橋大学商学部教授を歴任。現在、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 理事長。多摩大学名誉学長、一橋大学名誉教授

17:00 閉会

Fun

友愛の広場

第1日 12:00～18:00

第2日 12:00～17:00

ドリンクサービスの提供とともに、来場者に地区委員会の活動をわかりやすく紹介します。地区委員会の皆様には、ブース仕様をお知らせいたしますので、各委員会の個性溢れる展示を企画いただきますようお願いいたします。



国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp